

■社協双葉台支部だより

ふれあい 双葉

2026 No.20

令和8年2月1日発行

編集 水戸市社会福祉協議会双葉台支部編集委員会

発行 水戸市社会福祉協議会双葉台支部
〒311-4145 水戸市双葉台2-1-5
双葉台市民センター内
TEL&FAX (029)251-3991

社会福祉協議会(社協)は、「だれもが元気で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進めています。



地域交流のきっかけ作りを目指す 「参加型福寿のつどい」を開催

高齢化での支援目指して

社会福祉協議会双葉台支部

支部長代理 菊池好男



日ごろより社会
福祉協議会双葉台
支部活動にご支援
ご協力いただき、

誠にありがとうございます。

お陰様で、「福寿のつどい」をはじめ、たくさんの方の行事に成果を上げることができました。体調不良により加療中の天下井治男支部長に代わり、お礼申し上げます。

さて、この1年を振り返ってみますと、地域の高齢化進行が思い浮かびます。支援を担う私たちスタッフも同様です。

このような状況だからこそ、地域の多様な組織資源と連携を図りながら、求められる支援を目指していきたい、と感じています。

また、効率を上げるための新たな取り組みも必要です。引き続きご協力の程、お願い申し上げます。



(写真1) 開会式

開会式では菊池実行委員長代行、市社協の中崎地域福祉課長、高橋水戸市長、住民の会の和田会長よりご祝辞を頂きました(写真1)。

対象者は、75歳・80歳・85歳・90歳以上で、双葉台地区の対象者約六百名に対し、祝詞と招待状、お祝い品を、町内会長・班長様からお渡し頂きましたところ、74名が参加されました。

福寿のつどい開催の趣旨は、「出会い・ふれあい・ささえあい」のきつかけとなる場の提供です。今年度は9月13日に双葉台市民センターにて開催しました。



(写真2) シルバーリハビリ体操：椅子に座ってストレッチ。誤嚥予防の体操を指導いただきました。

企画した体験教室は、地域活動団体や高齢者クラブのご協力と実行委員の連携でスムーズに運営できました。スタンプリーに導かれて、どの部屋も多数の訪問者で盛況でした。表紙写真は高齢者サロンのクラフト工作教室でコースター作りの様子です。

出席者代表の田中様からは日頃の地域活動の取り組みが紹介されました。



(写真4) 高齢者クラブ：輪投げとオセロで肉体と脳を鍛えます。



(写真3) カラオケに代えて、みんなが歌える思い出の童謡、懐かしいメロディー 24 曲を大合唱。

私の病気は社会復帰したとしても、声が出ないかもしれない問題を抱えています。そのような体では、仕事を引き受けても全うすることは出来ません。皆様方には代行を支えて、社協活動の全うをお願い申し上げます。



天下井支部長メッセージ

私は支部長を引き受けておきながら、令和7年7月に

倒れてしまいました。それ以降は菊池副支部長に代行を引き受けて頂き、社協の大きな仕事を無事のりきって頂きました。



(写真5) 西部高齢者支援センタースタッフと薬剤師が介護保険や認知症の相談に応えました。

福寿のつどい俳句・川柳

七十九 なお青春の

風を追う

(勝村操)

答えより大事は

共に解く心

(勝村操)



ぼけぼうし 庭耕して

菜種蒔き (金森謙二郎)

見た感じ 元氣そうだが

足弱し (金森謙二郎)



スイミング 窓から見える

筑波山 (飯塚せつ子)

雨が降る アジサイの花

色かわる (飯塚せつ子)

今年もね 笑みのあふれて

老い忘る (菅野和子)

福寿とう 福寿に涼よぶ

小雨かな (菅野和子)

暑い夏 部屋こもりにて

きもちわる (市毛良子)

きれいな花 水かけすると

パツと咲く (市毛良子)

いつの間に 傘寿となりし

我が人生 (増澤李恵子)

茶を趣味として 約六十年

道半ば (増澤李恵子)

思い出が 日増しにうかぶ

なつかしく (本柳勝男)

いつまでも 元気に過ごす

心いき (本柳勝男)

盆過ぎて あつという間の

彼岸かな (小林昭利)

春夏秋冬 いつの間にやら

四季から二季へ (小林昭利)

見渡すと みんなが歌う

福寿のつどい (菌部久子)



大洗磯前神社 撮影：大嶋幸雄

女の春 (匿名)

一、滝のしぶきに二人で濡れて

拭いてくれたわ泣きぼくろ

春は来たのに私の春は

まだかまだかとふり返る

二、氷花の流れは溶けてはいくが

とけてならない恋の道

春は来たのに私の春は

いつかいつかと身をせめる

三、汽笛消えゆくローカル線に

忘れないでと性悲し

春は来たのに私の春は

あなたあなたと恋しがる

今年も多彩なご応募をいただき
ありがとうございました。

視察研修で災害に備える

地域連携を学ぶ

安心安全

な地域づく

りが課題と

なる中、未曾

有の災害経

験から地域

連携や助け

合い支援を

根拠とした

地域コミュ

ニティーづくりに取り組む常総市

根神田町内会を、11月21日に視察

しました。

町内会事務局長の須賀様から

「SMS一斉送信システム」「タイ

ムラインの作成」「無事ですたオ

ルで安否確認」など、先進技術と

「向こう三軒両隣」の精神を融合

した自主防災活動の取り組みにつ

いて、熱いかつユーモアを交えた

講演を聞くことが出来ました。

参加者20名

は、災害の少な

い双葉台地区に

油断することな

く、備える決意

を新たにしたい

視察研修でした。



社協双葉台支部会計報告

(収入)

科 目	令和6年度 決算額	令和7年度 予算額	摘 要
助成金(1)	613,671	616,571	支部活動助成金 地域福祉活動費 募金活動事務費
助成金(2)	975,650	1,154,000	福寿のつどい開催準備金 開催経費 (市社協) 歳末助け合い事業配分金
繰越金	217,310	195,883	
寄付金	-	1,000	
雑収入	8,134	546	
合計	1,814,765	1,968,000	

令和7年度社協会費等納入ありがとうございました。

社協会費 927,568円
(半額が次年度当支部活動交付金に)

(支出)

科 目	令和6年度 決算額	令和7年度 予算額	摘 要
事務費	57,086	100,000	印刷機インク、コピー用紙
会議費	10,281	15,000	総会、役員会
研修費	-	50,000	研修参加費
事業費	1,339,515	1,580,000	福寿のつどい、サロン、広報紙、 一人暮らし高齢者訪問、 ご近所あんしんネット
助成金	210,000	210,000	住民の会、高齢者クラブ、女性 会、女性防火クラブ、保健推進 員、いきいき健康クラブ、安心 安全地域づくり協議会
予備費	2,000	13,000	
合計	1,618,882	1,968,000	

共同募金 658,250円
(日赤の配分法により次年度当支部に助成)

社協双葉台支部組織

役 職	氏 名	所 属
顧問	和田 正治	住民の会会長
支部長	天下井治男	民生委員(中丸町東部)
副支部長	田口 朝子	民生委員(双葉台5丁目、市営住宅)
副支部長	菊池 好男	民生委員(双葉台1丁目東部)
副支部長	小形 勝恵	住民の会副会長
書記	小瀬 洋一	民生委員(開江町南部)
書記	大部 則子	住民の会副会長
会計	桑名美治子	民生委員(双葉台2丁目4区、3丁目県営住宅)
会計	戸井田洋子	女性防火クラブ副会長
監事	和田 清一	民生委員(双葉台4丁目団地中心)
監事	大嶋 幸雄	高齢者クラブ会長
理事	及川 義明	民生委員(双葉台1丁目西部)
理事	内谷由喜子	民生委員(双葉台2丁目1～3区、公団住宅)
理事	久田 守雄	民生委員(双葉台5丁目県営東アパート)
理事	岡野 優二	民生委員(中丸町西部、双葉台4丁目団地以外)
理事	粉川 幹弘	民生委員(開江町北部)
理事	薄井 光栄	住民の会副会長
理事	綿拔 郁子	女性会会長
理事	松本ひろ子	女性会副会長
理事	河上實恵子	女性会副会長
理事	前川有紀子	女性会副会長
理事	北島正比古	高齢者クラブ会長
理事	粉川 正雄	高齢者クラブ会長
理事	網川 早苗	保健推進指導員双葉台支部長

高齢者クラブのご紹介

高齢者クラブは、おおむね60歳以上の高齢者の仲間同士がクラブ活動を通じ、暮らしを豊にするとともに、知識と経験を生かし多様な地域活動を行い、社会の一員としての役割を果たすことを目的とした自主組織です。双葉台地区では3クラブ(松、竹、梅)が活動中です。今回は開江町で活動する「竹クラブ」について会長の粉川正雄さんにお聞きしました。

竹クラブの会員は26名で、最年長は93歳、最年少は73歳です。主な活動は(1)グランドゴルフ：写真、(2)新年会でのカラオケ・ビンゴ、(3)研修旅行(高齢者学級)、(4)関連団体イベントへの参画(スポーツフェスティバル、ふれあいフェア、福寿のつどい、サロン等)です。

竹クラブのグランドゴルフは毎週火曜日、近隣公園でプレーしています。新会員を大募集中です。お気軽に声をかけて下さい。

(連絡先：029-253-1265)



編集委員

小瀬 洋一 桑名美治子
大嶋 幸雄 及川 義明 粉川 幹弘

昨年は猛暑の中、大阪万博を見物しました。開幕当初の酷評に反し、後半は入場制限となる盛況ぶりでした。地域に目を向けると担い手不足によりお祭り等は縮小・消滅状態です。災害は各地で多発しており、減災の要である共助は消滅させてはなりません。引き続き皆様方の社会福祉活動へのご協力をお願いいたします。

編集後記